

オスロ会議報告会

— Catastrophic Humanitarian Consequence —

BANg NEA・核兵器廃絶日本 NGO 連絡会・Peace☆Ring 共催
明治学院大学国際平和研究所 協力



- 日時
3月19日(火)
18:30-21:00
- 場所
明治学院大学白金校舎
本館2階 1254教室
- 資料代(ブックレット含む)
一般500円
学生無料
- 申し込み方法
名前、所属、連絡先を以下のメールアドレスまでお願いします。終了後、懇親会参加希望の方はその旨も。
wearebangnea@gmail.com

BANg NEA

ヨーロッパで始まった核廃絶のユースの共同体

BANgの北東アジア版。

ウェブサイトは

<https://sites.google.com/site/bangdefault/>

フェイスブックページもある。メーリスへの登録はこちらにメールを。

[bang-nea-](mailto:bang-nea-subscribe@lists.riseup.net)

[subscribe@lists.riseup.net](mailto:bang-nea-subscribe@lists.riseup.net)

核兵器廃絶日本 NGO 連絡会
核兵器廃絶に向けて日本国内で活動している NGO・市民団体の連絡組織 2008-10年の「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会(ICNND)」に働きかけた経過等を踏まえ、2010年に発足。ウェブサイトは <http://nuclearabolitionjpn.wordpress.com/>

Peace☆Ring

明治学院大学学生団体。

「学び、実践し、発信する」を合言葉に核軍縮、原発問題や、その他さまざまな社会問題について学んでいる。

3月4-5日ノルウェーのオスロで、核の非人道性に関する会議「オスロ会議」(http://nuclearabolitionjpn.files.wordpress.com/2013/01/20130204_mfa_program_jp.pdf)が開催される。それに合わせ、2-3日には ICAN(<http://www.icanw.org/>)が市民社会フォーラムを開催する。

開催にあたり、BANg-NEAはアジアにおける若者の共鳴アクションとしてオスロ会議に出席される NGOの方々をお呼びして「オスロ会議報告会」を開催します。

イベントでは NGOの方々のオスロ会議の報告に加えて、BANg-NEAによるユースのプレゼンテーションも行います。

トピックは主として“核兵器”ですが、“核の平和利用”についても深く考える場となればと思います。

イベントでは「核兵器、核についてよくわからない」という人向けに基礎的な知識の解説も行うほか、NGOの方々にも市民向けにわかりやすくお話しを伺う予定です。

「わかりやすさ」「ライブ感」を意識したプレゼンテーションを行います。



BANg NEA

オスロ会議



ノルウェー政府主催の核兵器の非人道性に関する国際会議です。ノルウェー政府から世界中に政府高官と専門家からなる代表団を派遣するよう招待状が送られています。まあ、会議には招待を受けた国際機関と市民団体の参加も予定されています。この会議では、核兵器の爆発が引き起こすとされる人道上的影響について、(1)核兵器の爆発直後の人道上的影響、(2)より広範囲および長期にわたる核爆発の結果、そして(3)核爆発に対する備えと人道支援の3つのワーキング・セッションに分かれて専門家レベルで議論が行われる予定です。

政府が核兵器の人道上的影響を話し合うためのこの会議が、核兵器を実際に禁止していくために必要な具体的な政府間の議論につながってほしいと、ICANは期待しています。

プログラム

オープニング

第一部

- 政府関係者からの報告(仮)

第二部&第三部

- オスロ会議参加者からの報告
報告トピック(予定)
 - 世界のNGOの動き
 - 壊滅的な人道的結果
 - 核被害と核の傘
 - 核兵器の非人道性と国際赤十字
- 世界のユース
 - “非人道性”の国際政治上の意味
 - オスロ後のストラテジー

クロージング

※終了は21:00頃の予定です



BANg NEA